

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぼっぴごーん		
○保護者評価実施期間	R6年 12月 2日		~ R6年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	R7年 1月 6日		~ R7年 1月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援スペースが広く、他の部屋数もあり、室内で体を動かしたり、落ち着くためのスペースも確保されている。	広すぎると活動を行いきにくいものについては、パーティションを利用したり、部屋を移動して活動をしている。	子どもたちの日々の成長に合わせて、1年単位でなく、月単位などで短い期間でスペースの使い方などを工夫し、より過ごしやすい環境の提供が出来るようにする。
2	日々の打合せはないが、連絡帳や学校からの引継ぎをその日出勤の職員としっかりと共有が出来ていること。	子どもたちの支援を固定の職員がせず、いろんな場面でいろんな職員が携わっているので、その日の様子などはしっかりと共有しあっている。	送迎などの時間もあるため、出勤時間がバラバラなので、共有時間を設けるのは難しいが、今後も継続して子どもたちの日々の様子などをしっかりと共有していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害の発生時等の避難先などは、職員、利用者、保護者への周知が徹底されていないと感じた。	非常災害時の避難先などの周知を職員、利用者、保護者へ周知したい。	不安に思っておられる保護者も数名おられるので、早急に周知が必要と感じている。